

松山市の概況

松山市は、明治22年に愛媛県初の市として発足した。当時の松山市の市域は、松山城を中心とする現在の都心部のみであり、人口は32,916人であった。昭和に入り、周辺市町村との合併を繰り返して市域を広げながら、観光・商業、港湾、空港などの機能を備えた近代都市として発展した。
平成17年1月には周辺の北条市・中島町と合併し、四国で初めての50万人都市となり、地方中核都市としての役割を果たしている。

道後温泉



坂の上の雲ミュージアム



松山市のまちづくり

小説『坂の上の雲』

作家、司馬遼太郎が40代のほとんどをかけて完成させた小説。
物語は、松山出身の3人の人生をたどりながら
「近代国家」の仲間入りをしようとした明治の日本を描いている・・・



秋山 好古



秋山 真之



正岡 子規

松山市のまちづくり

『坂の上の雲』フィールドミュージアム
まち全体が屋根のない博物館

『坂の上の雲』フィールドミュージアム概念図

- 松山城周辺 センターゾーン
- 三津浜・梅津寺 サブセンターゾーン
- 松山総合公園 サブセンターゾーン
- 久谷・砥部 サブセンターゾーン
- 道後温泉 サブセンターゾーン
- 風早 サブセンターゾーン
- 忽那諸島 サブセンターゾーン

▲ 坂の上の雲ミュージアム
○ サテライト
■ 情報の共有
● 0・ボールミュージアム 常設型サテライト

平成21年11月29日(日)から放送開始!
NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」

路面電車の状況

運行事業者:伊予鉄道(株)

営業キロ:9.6km



低床路面電車の導入 ことばのちからイベント 電停のバリアフリー化

JR松山駅付近連続立体交差事業イメージ

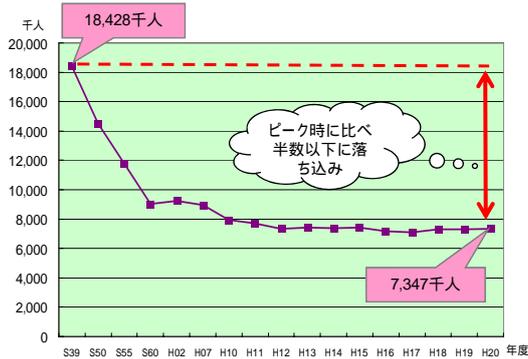


路面電車の延伸イメージ (JR松山駅)



路面電車乗降客数の推移と今後の課題

路面電車乗降客数の推移



利用促進・利便性向上に向けた方策について事業者とともに検討していく必要性



ICカードの導入促進



電停のバリアフリー化